

皆さんの健康に役立つ情報を発信していきます

しろいしここから通信！



第2回 がんについて

■日本の死因に占める割合で1番多いのは「がん」です！

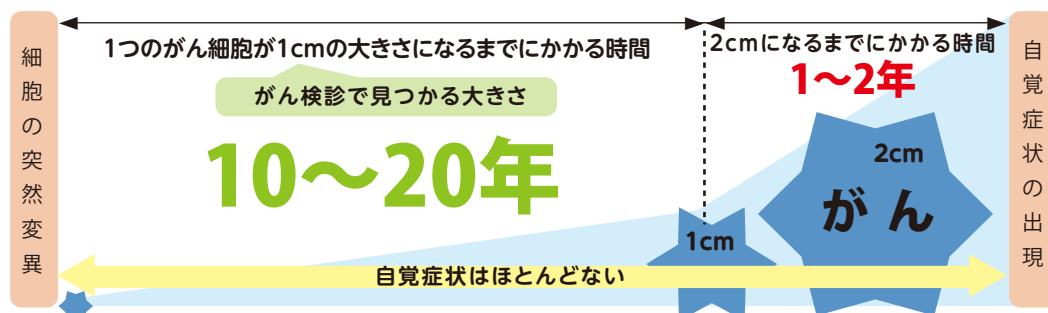
令和3年の日本の死亡総数に占めるがんの割合は26.5%で、2位の心疾患(14.9%)、3位の老衰(10.6%)に大きな差をつけています。日本人の4人に1人はがんによって亡くなり、さらに2人に1人は生涯のうちにかかるといわれているほど、がんは身近な病気です。



白石町における死因もがんが1位なんだって。そもそもがんってどんな病気なの？

■がんは細胞の突然変異です

正常な細胞の遺伝子に傷がつき、勝手に増え続けるようになった細胞をがん細胞と言い、がん細胞がたまりになったものをがんと言います。がん細胞は長い時間をかけて大きくなり、がんと診断できるようになる1cm～2cmのうちに発見できれば、ほとんど完治させることができるといわれています。しかし、2cm以上の大きさになると急激にがん細胞が増殖し、自覚症状も現れてきます。



ちょっと怖いなあ。がんを1～2cmのうちにを見つけるにはどうしたらいいの？

■がんは予防・治療ができます！

がんになる原因は、喫煙・飲酒・食習慣・運動不足・遺伝・ホルモンなどです。遺伝などの体質については予防できませんが、生活習慣については改善することでがんの予防につながります。

また、がんは早期に発見・治療することで、治療にかかる身体的・経済的な負担が軽く済みます。

早期のがんは自覚症状がないことがほとんどであるため、町や職場、病院で毎年(乳がんは2年に1回)がん検診を受けることが大切です。町の検診では、肺・胃・大腸・乳・子宮・前立腺がん検診を実施しています。



がん検診は毎年受けるのが大事なんだね。みんなも受けようね！

■がん検診を受けましょう！

5ページに住民健診のお知らせを掲載しています。

健康で自分らしい生活を送るためにがん検診を受診し、がんの早期発見・早期治療を目指しましょう。

問 保健福祉課 健康づくり係 ☎0952-84-7116